

鉄 砲 組 百 人 隊 同 心

射撃にいたる号令および鉄砲の操作手順



図 1



図 2



図 3



図 4



図 5

この姿勢にて号令を待つ（図1）。

号令「弾籠め用意一」で火蓋を開ける。

銃口より強く息を吹き（図2）、火蓋を閉じる。

左手で銃口を持ち右手で胴乱から火薬入れを出し、筒先より火薬、紙、鉛玉、紙の順に入れ、その都度さく杖で2～3度突く（図3）。

口火に火薬を詰め、銃を軽く叩き、指で平らにする。火蓋を閉じ、余分な火薬を吹き飛ばす。

火縄を左手の小指と薬指で持ち、この姿勢で号令を待つ（図4）

号令「火縄つけ一」で右手で火縄を装着する。

号令「立ち放し狙え一」で右頬に銃をつけ、左手で銃の中心を持ち左足を前に出し立つ（図5）
号令「火蓋切れ一」で火蓋を開ける。

号令「放て一」で右手人指し指にて引金をひく。

大久保特別出張所1階ロビーには（図4）の動作を示した人形が展示してあります。

注：てっぽうは鉄砲とも書きますがパンフレットでは常用漢字表記の鉄砲で統一しました。

発行：新宿区大久保特別出張所